



神嘗奉祝祭

平成二十七年十月十五日／十六日

「神嘗祭」は、神宮のお正月とも呼ばれ、一年で最も重要なお祭り。例年伊勢では10月15日、16日に奉祝行事を行います。

恒例となつた「祭のまつり」

伊勢では、明治時代から10月15日～17日は「おおまつり」として、神宮の神嘗祭をお祝いする市民のお祭りを開催してきました。現在は神嘗奉祝祭として奉祝行事が行われています。「祭のまつり」と銘打ち、日本各地から伝統あるお祭りが来勢するようになって平成27年で15年目となりました。例年お祭り団体の一人ひとりが新米を携え伊勢に来訪され、素晴らしい踊りや唄で熱く「お伊勢さんのお正月」をお祝いしていただいています。



卷之三

える体験にもなっています。5年後には50回を迎える初穂曳。お白石持行事以降に新入会した青年も増えており、次代に向かって一步ずつ踏み出しています。

加していただぐものであるため、参加者が安全に楽しく奉曳し、初穂を納められるよう、協力団体と共に企画運営しています。参加する子どもたちが田植え、稲刈りから行い、お米の大切さを感じてもら

を毎年継続することで技術を伝承しています。また、初穂曳の曳き手は、さまざまなかな町や団体による町衆（市民参加）、子どもたちと皇學館大学生、そして全国からの特別神領民の受け入れと、一般の方に参

ました。伊勢神宮奉仕会青年部は、神宮とともにある伊勢の民として、初穂曳を中心年に、一年を通して活動する団体。10代～70代と幅広い会員が参加していますが、青年層が中心となつて、木遣りや車の運行、荷締めなど

平成28年度で45回目を迎える初穂中



そのとき あなたは何歳?

第63回 御遷宮までの 未来年表

| 平成 28 年 2016 年 | → | 平成 33 年 2021 年 | → | 平成 38 年 2026 年 | → | 平成 41 年 2029 年 | → | 平成 45 年 2033 年 |
|-------------------|---|-------------------------|---|---------------------|---|-------------------|---|-------------------|
| 現在の年齢 | | ■第 50 回初穂曳 ■三重国民体育大会 | | ■第一次お木曳 (第二次は翌年) | | 宇治橋渡始 奉祝行事 | | 遷宮年 ■お白石持行事 |
| 少年 (6 ~12 才) | | 11~17 才 | | 16~22 才 | | 19~25 才 | | 23~29 才 |
| 青年 (13~45 才) | | 18~50 才 | | 23~55 才 | | 26~58 才 | | 30~62 才 |
| 壮年 (46~65 才) | | 51~70 才 | | 56~75 才 | | 59~78 才 | | 63~82 才 |
| 老年 (66 才~) | | 71 才~ | | 76 才~ | | 79 才~ | | 83 才~ |